

・受難節第二主日

泉のほとり

今月の詩編「第二十六編」

主よ、あなたの裁きを望みます。

わたしは完全な道を歩いてきました。

主に信頼して、よろめいたことはありません。

主よ、わたしを調べ、試み

はらわたと心を火をもって試してください。

人を救うとは

先週の水曜日からレント(受難節)に入りました。主イエスが罪の支配からわたしたちを救い出すために十字架で死なれたことを心に刻みながら、イースターの前日まで、日曜日を除く四〇日間を過ごします。

人を罪から救うとはどういうことか。このことを巡って、主イエスは悪魔の誘惑と戦われました。それは主が荒野で四〇日間の断食をされた時です。悪魔が、石をパンに変えるようにと言いました。人間の究極の願いは食べて生き延びることだから、自分に従えば食べる心配はなくなるかと教えればよい、と言ったのです。でも主は、人はパンだけで生きるものではないと言って、この誘惑を退けられました。

米国のキリスト者であるアーミッシュの人びとが住む村の学校に、一人の村人が銃を持って入り込み、生徒を人質にした事件がありました。その時、一二歳の女の子が、自分を殺してもよいから他の人々は殺さないでと頼み、その言葉通り自分は死んで級友を助けました。さらにその子の葬儀に犯人の妻が来た時には、村人たちが彼女を抱いて迎え入れたと言います。神の言葉で生きていく人々の姿を見る思いがします。

そういう生き方は、どこから来るのでしょうか。次に悪魔は主を高く引き上げて、世界の総ての国々を見せ、わたしを拝むなら、この総ての権力と繁栄を与えようと言います。自分に従えば、このように力と富を得られると示せば

よいと言ったのです。しかし主は、主を拝み、ただ主に仕えよという言葉を示して、これを退けられました。

主は弟子たちに、偉くなりたくない者は仕える者になりなさいと教えられました。仕えるとは、他の人のために働くことです。わたしたちが神さまにお仕えるのは、神さまが、主イエスを通してわたしたちに仕えてくださったからです。神さまは権力と繁栄を独り占めして楽しむ方ではありません。人間を永遠の命に生かすために、最も大切な独り子を与えてくださったのです。

その根底にあるものは、何でしょうか。最後に悪魔は、主をエルサレムの神殿の屋根の上に立たせ、飛び降りてみよと言います。天使が主を支えるから死ぬことはない。そうやって、自分が救い主だという証拠を見せればいいのだと言ったのです。人間は見なければ信じないからです。でも主は、神さまに証拠を求めてはならない、と言ってこれを退けられました。

見なければ信じない、と言っていたら、人を愛することはできません。愛の証拠を求めたら、それはもう愛ではありません。人間は信じることができる。だから愛することができると主は言われたのです。

罪から救われた人とは、神の言葉で生きる人、そして仕えること、愛することができる人です。主は悪魔の提案をすべて退けて、真実に人を救う道を歩きました。だから十字架にかかられたのです。



母たちのための祈り

私はあなたの内なる純粋な信仰を想い起こします。それはまずあなたの祖母ロイスの内に、またあなたの母エウニケの内に宿ったのですが、あなたの内にも宿っていると私は確信しています。

テモテへの手紙② 一章五節

母たちに、

すでにロイスとエウニケの内に

宿っていた信仰を贈ってください。

彼女たちを、

自分の子供のために殉教しないように

守ってください。

子供たちが自分を奴隷にしないように

母親たちを守ってください。

母親たちに信仰を贈ってください

子供たちの中でさらに成長し

よりよき時代のため

自分を自由に、また強くする信仰を。

そして母親たちが年老いて

弱くなった時には

子供たちが母親のために

時間を見出すような信仰を。

神の子供たちと世の人間たちとの間の決定的な違いとは、前者が幸いな末期の時への希望を持って神の言葉に依り頼み、不安に怯えて間違った策略に逃れ場を求めたりしないことである。

カルヴァンの言葉

R・ポーレン著 「祈る」より

祈りは楠原博行氏の訳による

今日のお知らせ

○今日は教会総会があるため、礼拝後のコーヒーマービスとぶどうの会やお休みです。

○正午からホールで、三月教会総会を開きます。来年度の計画と予算を決定し、新しい役員を選挙する重要な総会です。教会員はご出席ください。

○二一日(木・祝日)朝、〇時からホールで、新旧役員の研修会と組織会を行います。現役員と総会で選ばれた役員、スタッフはご参加ください。

○次週二四日午後、各奉仕部署の責任者である委員を選ぶ選挙を行います。運営メンバーの皆さんには、奉仕部署ごとに投票用紙を配布してあります。それで投票してください。出口投票できない方は、配布された用紙を用いて、今週中に事務所で投票をしてください。選挙の仕方については総会の休題中に説明があります。

○明日一八日(月)朝一〇時半から午後四時まで、東京説教塾の例会がホールで行われます。

○紫園香音楽伝道師は二二日本曜日、柏の葉カンファレンスセンターホールでコンサートの奉仕をします。お祈りください。

公告

左記により、二月教会総会を開催致します。
現住陪餐会員はお集まり下さい。

- 日時 三月十七日(日) 正午
場所 グローリア・チャペル・ホール
議題
- 一 二〇一九年度課題案
 - 二 二〇一九年度教会行事予定案
 - 三 二〇一九年度主日および週間集会予定案
 - 四 二〇一九年度教会一般会計予算案
 - 五 二〇一九年度地域センター会計予算案
 - 六 二〇一九年度グローリア・チャペル経費
管理会計予算案
 - 七 二〇一九年度附属幼稚園会計予算案
 - 八 二〇一九年度グローリア・チャペル施設
管理会計予算案
 - 九 規則改正に関する件
 - 十 教会役員選挙
 - 十一 監事選挙

二〇一九年度教会役員候補者

教会役員会は次の二〇氏を新役員候補として
選挙致しました。

| | |
|--------|--------|
| 石川 一 | 井手 希宜 |
| 上原 利之 | 大友 初枝 |
| 川越 啓子 | 楠 浩介 |
| 楠 富士子 | 杉田 博 |
| 日比野 靖子 | 三澤 えり子 |

以上

聖書の会へどうぞ

3月20日(水)

●朝の聖書の会(10時)

「小さな者を愛される主」

マタイ11章1節〜14節

吉村和雄牧師

●聖書の夕べ(19時)

「主よ、いつまでですか」

詩篇 第6篇

吉村和雄牧師

次週礼拝

●第一礼拝(午前9時30分)

讃美歌 1159番 1178番

説教 「自分を捨てて」

聖書 ルカ9章18〜27節

説教者 菊池美穂子 副牧師

●第二礼拝(午前11時10分)

讃美歌 142番 304番

詩篇 26篇

説教 「割礼がなくても」

聖書 ローマ4章9〜12節

説教者 吉村和雄 牧師





一回礼拝 (午前10時)

讃美歌 II 59

II 78

説教 「悪しき者からは悪しきものが」

聖書 ルカ11章14～26節(新約P128)

司式 森洋之兄 聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 黄允湜 副牧師

前奏曲 「神を我らたたえん」 J.33

○ II 59 「すべてのもの統らすかみよ」

1. すべてのもの統らすかみよ

み名をたたえ ほめうたささぐ

みめぐみゆたけく 正義みつる

かみこそわれらの盾、また巖

2. よろこびもてささげまつる

うたはたかく みくらにとどき

ものみなどよみて こたえうたわん

「かみにぞみさかえ ときわにあれ」と

3. わが主イエスにしたがいゆき

こころひくく 自あてはたかく

この世にわが主のみ言なる

その口をのぞみて われらいそしまん アーメン

○ バリトンによる讃美

「神はそのひとり子を」 作曲：柳瀬佐和子

神はその一人子を与えたほどに

世を愛された それはみ子を信じる者が

一人もほろびることなく えいえんの命を持つためです

だから今 心開いて主のもとへ 主のもとへ

○ 聖歌隊による讃美

「世の罪を」 R.スレーダ

世の罪を負いて主は 十字架につき給う

救い主 我が主イエス その死こそ我がため

我らを罪より あがなうためにぞ

主は十字架につき 死に給う

救い主 我が主イエス その死こそ我がため

十字架こそ 我が救い 流されし血により

流されし血により 血によりて 我ら救われたり

この深き愛に 応えて

全てを献げん主のため 主のため

十字架こそ我が救い 主イエスこそ我が救い

主のために 主のために 我ら生きん

○ II 78 「イエスさまが教会を」

1. イエスさまが教会を この世から選びとり

あたらしい契約を たてられた日のように

さようもまた主の前に 家族みなあつまって

みめぐみに結ばれたこの家を ささげます

2. 神さまを父と呼び イエスさまを主とあがめ

み言葉の糧をうけ み教えの水のみ

いつの日も愛し合い いつの夜も助け合

この家のさいわいを ころから祈ります

3. 主のみ手に守られて みなともに成長し

こどもらがこの家を 築立ちゆく その日にも

愛の主よ みすくいの よろこびをあかして

かぎりなくみところに そうものとしてください

アーメン

聖餐曲 「コラールドリア調」 J.777

後奏曲 「御神の力は」 J.キェンケラー

後奏曲 「御神の力は」 J.キェンケラー